

感染症週報〔市内週報 平成27年第31週〕

平成27年8月5日

平成27年第31週感染症発生状況【川崎市内】

平成27年7月27日～8月2日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届出(第31週)	累計(平成27年第1週以降)
<p>第31週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)ヘルパンギーナでした。</p> <p>手足口病の定点当たり患者報告数は11.39人と前週(12.73人)から減少しましたが、例年よりやや高いレベルで推移しています。</p> <p>感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.45人と前週(4.06人)からほぼ横ばいですが、例年よりやや高いレベルで推移しています。</p> <p>ヘルパンギーナの定点当たり患者報告数は4.27人と前週(5.18人)から減少し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 4件	結核 190件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 4件	細菌性赤痢 1件、腸管出血性大腸菌感染症 21件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、A型肝炎 2件、レジオネラ症 9件
	5類感染症	なし	アメーバ赤痢 12件、ウイルス性肝炎 3件、 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 10件、急性脳炎 7件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 3件 後天性免疫不全症候群 11件 侵襲性インフルエンザ菌感染症 2件 侵襲性肺炎球菌感染症 29件、水痘(入院例に限る。) 4件 梅毒 33件、破傷風 1件、バンコマイン耐性腸球菌感染症 1件 風しん 1件



